

中小企業信用保険法第2条第5項第7号
の規定による認定申請書

年 月 日

筑紫野市長 殿

申請者
所在地
名称および
代表者の氏名

印

指定金融機関(a) (注1)

私は、_____が経営の相当程度の合理化に伴う金融取引の調整を行っていることにより、下記のとおり、借入れの減少が生じ、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第7号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

- 1 金融機関からの総借入金残高のうち、^(a) _____からの借入金残高の占める割合 _____% (A/B)
- A : 年 月 日の^(a) _____からの借入金残高 _____ 円
- B : 年 月 日の金融機関からの総借入金残高 _____ 円
- 2 ^(a) _____からの借入金残高の減少率 _____% (D-C)/D×100
- C : 年 月 日の^(a) _____からの借入金残高 _____ 円
- D : 年 月 日 (Cの前年同期を記入のこと) の^(a) _____からの借入金残高 _____ 円
- 3 金融機関からの総借入金残高の減少率 _____% (F-E)/F×100
- E : 年 月 日の金融機関からの総借入金残高 _____ 円
- F : 年 月 日 (Eの前年同期を記入のこと) の金融機関からの総借入金残高 _____ 円

(注1) 経済産業大臣が指定する金融取引の調整を行っている金融機関の名称を記入すること。

(注2) 申請者の全ての金融機関からの総借入金残高及び指定金融機関からの借入金残高が確認可能な残高証明書、財務諸表、借入証書等を添付すること。

筑商第 _____ 号
平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注)本認定書の有効期間： _____ 年 _____ 月 _____ 日から _____ 年 _____ 月 _____ 日まで

認定者名 筑紫野市長 平井 一三 (印)